

発達支援 ファイル

大分県発達障がい者支援センター 連絡協議会

大分県監修

① プロフィール

年 月 日記入 記入者()

ふりがな			
氏名		性別	愛称
生年月日	年 月 日	血液	型()

本人	
住所	〒
TEL	
FAX	
E-mail	

保護者	
氏名	続柄
住所	〒
TEL	

<MEMO>

② 家族構成・生育歴等

	継続	氏 名	継続	氏 名
家 族 構 成				
	○印 主たる養育者			
妊 娠 時 の 状 況	問題の有無:(有 ・ 無) 貧血・妊娠中毒症・糖尿病・切迫流産・切迫早産 その他 ()			
出 産 時 の 状 況	出産時の異常の有無:(有 ・ 無) 帝王切開・吸引分娩・その他 ()			
	在胎週数		週 日	出生時体重 g
	身 長	cm	頭 囲	cm
	体 重	cm		
	生まれてすぐ泣きましたか: (大声で泣いた 泣いた 弱々しく泣いた 泣かなかった)			
	出産後1週間以内の異常の有無:(有 ・ 無) 保育器に入った 黄疸が強かった 光線療法をした その他()			
生 育 歴	首のすわり	か月頃	寝 返 り	か月頃
	歩き始め	歳 月 頃	始 語	歳 月 頃
	排泄の自立	排便(歳 月 頃)	排尿(歳 月 頃)	
	夜泣きの有無 (激しい ・ 普通 ・ 無)			
	人見知り (激しい ・ 普通 ・ 無)			
	その他()			
手 帳 の 得 取	療 育 手 帳	区分() 交付年月日: 年 月 日		
	身 体 障 が い 者 手 帳	()種()級		
		障がい名 級 級		
		交付年月日: 年 月 日		
精 神 障 が い 保 健 福 祉 手 帳	区分() 交付年月日: 年 月 日			

③ 診断・検査 一覧

診 断 名	
検 査 名	
実 施 年 月 日	年 月 日
実 施 機 関 名	
検 査 結 果 や 助 言 を 受 け た 内 容	

診 断 名	
検 査 名	年 月 日
実 施 年 月 日	
実 施 機 関 名	
検 査 結 果 や 助 言 を 受 け た 内 容	

診 断 名	
検 査 名	
実 施 年 月 日	年 月 日
実 施 機 関 名	
検 査 結 果 や 助 言 を 受 け た 内 容	

4 健康の情報

年 齢	()歳	()歳	()歳
病 名 (持病) (アレルギー発作等)			
治療の状況 (服薬) (その他の配慮事項)			
医療機関名			
記入年月日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
記 入 者			

年 齢	()歳	()歳	()歳
病 名 (持病) (アレルギー発作等)			
治療の状況 (服薬) (その他の配慮事項)			
医療機関名			
記入年月日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
記 入 者			

※年齢順に治療経過を記入しましょう。

⑥ 教育歴等一覧

【就学前】

歳 (年度)	保育所、幼稚園の名称	担任氏名
0歳 (年度)		
1歳 (年度)		
2歳 (年度)		
3歳 (年度)		
4歳 (年度)		
5歳 (年度)		

【小学校、特別支援学校小学部】

学年 (年度)	学校名(在籍学級)	担任氏名
1年 (年度)		
2年 (年度)		
3年 (年度)		
4年 (年度)		
5年 (年度)		
6年 (年度)		

【中学校、特別支援学校中学部】

学 年 (年度)	学校名(在籍学級)	担 任 氏 名
1 年 (年度)		
2 年 (年度)		
3 年 (年度)		

【高等学校、特別支援学校高等部】

学 年 (年度)	学校名(在籍学科)	担 任 氏 名
1 年 (年度)		
2 年 (年度)		
3 年 (年度)		

【大学・専門学校等】

学 年 (年度)	学校名(学部・学科)	担 任 氏 名 等
1 年 (年度)		
2 年 (年度)		
3 年 (年度)		
4 年 (年度)		
(年度)		
(年度)		

7 個別の支援計画 I (フェイスシート)

作成日: 年 月 日(記入者)

診断・検査の結果	診断名		
	検査名		
	実施年月日	年 月 日	年 月 日
	実施機関名		
	検査結果や助言を受けた内容		
健康の情報	病名 (持病・アレルギー発作等)		
	治療の状況 (服薬・その他配慮事項)	(年 月 日現在)	(年 月 日現在)

※③④を参照して記入しましょう。

本人の様子	日常生活	
	行動課題	
	学習面	
	行動面① (不注意、多動性・衝動性)	
	行動面② (対人関係やこだわり等)	
	才能・余暇活動	
	その他	
支援に関わる会議等の記録	(年 月 日)	

※⑧のチェックシートを参考にして記入しましょう。

個別の支援計画 II (支援シート)

1. 本人と保護者の願い 作成日: 年 月 日(記入者)

得意(好き)なこと(物)	苦手(嫌い)なこと(物)	本人の願い	保護者の願い

2. 支援目標

--

3. 支援内容

	支援機関名	支援内容等	支援経過及び評価
教育・保育			(年 月 日)
家庭			(年 月 日)
福祉			(年 月 日)
保健・医療			(年 月 日)
労働			(年 月 日)
その他			(年 月 日)

※ ⑤⑥を参考にして記入しましょう。

⑧ チェックシートⅠ

	1回目	2回目	3回目	4回目
実施年月日				
実施者名				

※実施年月日・実施者名を記入し、各項目ごとに該当する箇所にチェックしてください。
 ※その他特記事項は、項目にないことで特記すべきことがあれば書いてください。
 ※配慮してほしいことは、具体的にどんな場面で、どのような支援をすればよいかを書いてください。

日常生活

集団適応	1回目	2回目	3回目	4回目
・支障なく集団行動がとれる				
・集団行動に特別な配慮を必要とする				
・集団行動に著しい困難がある				
その他特記事項や配慮してほしいこと				

食 事	1回目	2回目	3回目	4回目
・完全に自立している				
・一部支援を必要とする				
・多くの点で支援を必要とする				
その他特記事項や配慮してほしいこと				

排 泄	1回目	2回目	3回目	4回目
・完全に自立している				
・一部支援を必要とする				
・多くの点で支援を必要とする				
その他特記事項や配慮してほしいこと				

衣服の着脱	1回目	2回目	3回目	4回目
・完全に自立している				
・一部支援を必要とする				
・多くの点で支援を必要とする				
その他特記事項や配慮してほしいこと				

入 浴	1回目	2回目	3回目	4回目
・完全に自立している				
・一部支援を必要とする				
・多くの点で支援を必要とする				
その他特記事項や配慮してほしいこと				

歯磨き	1回目	2回目	3回目	4回目
・完全に自立している				
・一部支援を必要とする				
・多くの点で支援を必要とする				
その他特記事項や配慮してほしいこと				

起床・就寝	1回目	2回目	3回目	4回目
・完全に自立している				
・一部支援を必要とする				
・多くの点で支援を必要とする				
その他特記事項や配慮してほしいこと				

服 薬	1回目	2回目	3回目	4回目
・完全に自立している				
・一部支援を必要とする				
・多くの点で支援を必要とする				
その他特記事項や配慮してほしいこと				

移動(交通機関の利用等)	1回目	2回目	3回目	4回目
・完全に自立している				
・一部支援を必要とする				
・多くの点で支援を必要とする				
その他特記事項や配慮してほしいこと				

施設利用(店、図書館、病院の利用)	1回目	2回目	3回目	4回目
・完全に自立している				
・一部支援を必要とする				
・多くの点で支援を必要とする				
その他特記事項や配慮してほしいこと				

金銭管理	1回目	2回目	3回目	4回目
・完全に自立している				
・一部支援を必要とする				
・多くの点で支援を必要とする				
その他特記事項や配慮してほしいこと				

危険予知	1回目	2回目	3回目	4回目
・完全に自立している				
・一部支援を必要とする				
・多くの点で支援を必要とする				
その他特記事項や配慮してほしいこと				

行動課題

行動面	1回目	2回目	3回目	4回目
・自分を叩いたり傷つけたりする				
・他人を叩いたり傷つけたりする				
・激しいこだわりがある				
・激しい器物破損がある				
・睡眠課題(不眠・傾眠)がある				
・異食・過食・拒食・反芻等がある				
・排泄に関する強度の課題がある				
・激しい多動や徘徊がある				
・奇声や大声等の行動がある				
・激しい興奮やパニックがある				
・恐怖を与える程度の粗暴行為がある				
・知覚過敏(聴覚・触覚・臭覚等)がある				
・嘔吐き、ゴミ触り等の不潔行為がある				
その他特記事項や配慮してほしいこと				

チェックシートⅡ

学 習 面

作成日： 年 月 日(記入者)

領域	項 目	ない (0点)	まれにある (1点)	ときどきある (2点)	よくある (3点)
聞 く	・聞き間違いがある(「知った」を「行った」と聞き間違える)				
	・聞きもらしがある				
	・個別に言われると聞き取れるが、集団場面では難しい				
	・指示の理解が難しい				
	・話し合いが難しい(話し合いの流れが理解できず、ついていけない)				
話 す	・適切な速さで話すことが難しい(たどたどしく話す。とても早口である)				
	・ことばにつまったりする				
	・単語を羅列したり、短い文で内容的に乏しい話をする				
	・思いつくままに話すなど、筋道の通った話をするのが難しい				
	・内容をわかりやすく伝えることが難しい				
読 む	・初めて出てきた語や、普段あまり使わない語などを読み間違える				
	・文中の語句や行を抜かしたり、または繰り返し読んだりする				
	・音読が遅い				
	・勝手読みがある(「いきました」を「いました」と読む)				
	・文章の要点を正しく読みとることが難しい				
書 く	・読みにくい字を書く(字の形や大きさが整っていない。まっすぐに書けない)				
	・独特の筆順で書く				
	・漢字の細かい部分を書き間違える				
	・句読点が抜けたり、正しく打つことができない				
	・限られた量の作文や、決まったパターンの文章しか書かない				
計 算 す る	・学年相応の数の意味や表し方についての理解が難しい (三千四十七を300047や347と書く、分母の大きい方が分数の値として大きいと思っている)				
	・簡単な計算が暗算でできない				
	・計算をするのにとても時間がかかる				
	・答えを得るのにいくつかの手続きを要する問題を解くのが難しい(四則混合の計算。2つの立式を必要とする計算)				
	・学年相応の文章題を解くのが難しい				
推 論 す る	・学年相応の量を比較することや、量を表す単位を理解することが難しい(長さやかさの比較。「15cmは150mm」ということ)				
	・学年相応の図形を描くことが難しい (丸やひし形などの図形の模写。見取り図や展開図)				
	・事物の因果関係を理解することが難しい				
	・目的に沿って行動を計画し、必要に応じてそれを修正することが難しい				
	・早合点や、飛躍した考えをする				

〈評価基準〉「聞く」「話す」等の6つの領域(各5つの設問)の内、少なくとも一つの領域で該当項目が12ポイント以上をカウントした場合、「学習面」の困難が疑われる。

行動面①(不注意、多動性－衝動性)

領域	項目	ない ほとんどない (0点)	ときどきある (0点)	しばしばある (1点)	非常に しばしばある (1点)
1	・学校での勉強で、細かいところまで注意を払わなかったり、不注意な間違いをしたりする				
2	・手足をそわそわ動かしたり、着席していても、もじもじしたりする				
3	・課題や遊びの活動で注意を集中し続けることが難しい				
4	・授業中や座っているべき時に席を離れてしまう				
5	・面と向かって話しかけられているのに、聞いていないようにみえる				
6	・きちんとしていなければならない時に、過度に走り回ったりよじ登ったりする				
7	・指示に従えず、また仕事を最後までやり遂げない				
8	・遊びや余暇活動に大人しく参加することが難しい				
9	・学習課題や活動を順序立てて行うことが難しい				
10	・じっとしていない。または何かに駆り立てられるように活動する				
11	・集中して努力を続けなければならない課題(学校の勉強や宿題など)を避ける				
12	・過度にしゃべる				
13	・学習課題や活動に必要な物をなくしてしまう				
14	・質問が終わらない内に出し抜けに答えてしまう				
15	・気が散りやすい				
16	・順番を待つのが難しい				
17	・日々の活動で忘れっぽい				
18	・他の人がしていることをさえぎったり、じゃましたりする				

〈評価基準〉

奇数番目の設問群(不注意)、または、偶数番目の設問群(「多動性－衝動性」)の少なくとも一つの群で該当する項目が6ポイント以上をカウントした場合、「行動面①」の困難が疑われる。

行動面②(対人関係やこだわり等)

項 目	いいえ (0点)	多 少 (1点)	は い (2点)
・大人びている。ませている			
・みんなから、「〇〇博士」「〇〇教授」と思われている(例:カレンダー博士)			
・他の子どもは興味を持たないようなことに興味があり、「自分だけの知識世界」を持っている			
・特定の分野の知識を蓄えているが、丸暗記であり、意味をきちんとは理解していない			
・含みのある言葉や嫌みを言われても分からず、言葉通りに受けとめてしまうことがある			
・会話の仕方が形式的であり、抑揚なく話したり、間合いが取れなかったりすることがある			
・言葉を組み合わせて、自分だけにしか分からないような造語を作る			
・独特な声で話すことがある			
・誰かに何かを伝える目的がなくても、場面に関係なく声を出す(例:唇を鳴らす、咳払い、喉を鳴らす、叫ぶ)			
・とても得意なことがある一方で、極端に不得手なものがある			
・いろいろな事を話すが、その時の場面や相手の感情や立場を理解しない			
・共感性が乏しい			
・周りの人が困惑するようなことも、配慮しないで言うてしまう			
・独特な目つきをすることがある			
・友達と仲良くしたいという気持ちはあるけれど、友達関係をうまく築けない			
・友達のそばにはいるが、一人で遊んでいる			
・仲の良い友人がいない			
・常識が乏しい			
・球技やゲームをする時、仲間と協力することに考えが及ばない			
・動作やジェスチャーが不器用で、ぎこちないことがある			
・意図的でなく、顔や体を動かすことがある			
・ある行動や考えに強くこだわることによって、簡単な日常の活動ができなくなることがある			
・自分なりの独特な日課や手順があり、変更や変化を嫌がる			
・特定の物に執着がある			
・他の子どもたちから、いじめられることがある			
・独特な表情をしていることがある			
・独特な姿勢をしていることがある			

〈評価基準〉該当する項目が22ポイント以上をカウントした場合、「行動面②」の困難が疑われる。

発達支援ファイルの交付を受けた方へ

発達支援ファイルは、医療・保健・福祉・教育・労働等のいろいろな機関が連携して、お子さんの支援を行っていく際に役立てていくことができます。また、子育てを行っていく中、お子さんの成長過程での歩みをこのファイルに記録していくことで、お子さんの成長を継続的に把握できるとともに、自立に向けてライフステージに応じた一貫した支援を行っていくことを目的としています。

この発達支援ファイルが活用され、社会的な認知を得ていくことで、発達障がいに関する理解や配慮が広がるとともに、発達障がい児・者が地域で安心して暮らせる社会が実現していくことを期待します。

事務局

大分県発達障がい者支援センター **ECOAL**
イコール

〒879-7304

大分県豊後大野市犬飼町大寒2149-1 めぶき園地域交流ホーム内

TEL:097-586-8080 FAX:097-586-8071